

受付中
7/27
まで



文部科学省

令和8年度文部科学省委託
現職日本語教員研修プログラム開発・実施事業

主任教員研修

主 催

一般財団法人日本語教育振興協会

期 間

2026年8月28日（金）～12月20日（日）
※7月29日～8月24日の間に事前学習への取り組みがあります。
各研修の詳細な日程はホームページ掲載の資料をご覧ください。

会 場

オンライン（Zoom）及び東京／大阪のどちらかの会場

参加費

15,000円（消費税込）

※東京会場参加者：別途宿泊費及び食費等（20,000円程度）が発生します。
※大阪会場参加者：別途交流会参加費が発生します。

主任教員研修のねらい

- ◆ 「日本語教育の参照枠」に基づく学習成果の評価と手法を理解し、実践に活かす力を養う
- ◆ 人材育成の目的や考え方を知り、自校が求める教員像に近づけるための研修計画を立てる力を養う
- ◆ 今の悩みを共有できる仲間や、相談できる先輩とのネットワークを獲得する

▼主任教員研修の開催について

詳細は
こちら

<https://www.nisshinkyo.org/news/detail.php?id=3522&f=news>

一般財団法人日本語教育振興協会 担当：野田・塩原

TEL: 03-6380-6557 Eメール: shuninken@gmail.com



主任教員研修について

こんな方におすすめ

- 一人で抱え込みことが多く、共感し合える仲間が欲しいと感じている
- 認定に向けた準備を進めているが、手ごたえが持てず不安を感じている
- 日々の業務に追われ、教員育成に十分な時間が取れずにいる
- 経営と現場の間で板挟みになり、調整に悩むことが多い

研修内容

- セッション1 最新の日本語教育事情を知ろう！
- セッション2 学校の課題、私の課題
- セッション3 主任教員に求められる資質・能力から考える
「わたしの主任教員Can do」
- セッション4 認定日本語教育機関の主任教員に求められる研修デザインの能力
- セッション5 自己点検・評価と第三者評価
- セッション6 現場と経営をつなぐ交渉戦略 -はざまで働くマネジメント術
- セッション7 『日本語教育の参照枠』にもとづいた評価の考え方と方法
- セッション8 より良い学校づくりのための私のアクションプラン
- セッション9 アクションプランの実践経過報告会
- セッション10 アクションプランの成果発表会

研修実施者

内田 さつき (コムニカ学院 校長)

青柳 恵 (ヒューマンアカデミー日本語学校 東京校/教室専任講師)

一条 初枝 (前ヨシダ日本語学院校長)

生方 哲男 (カナン東京日本語学校 副校長)

北 琢磨 (アリス日本語学校横浜校 教務主任)

久保田 文子 (京進ランゲージアカデミー日本語教務課 課長)

國田 久子 (にんじんランゲージスクール 主任教員)

栗本 久美 (平成医療学園専門学校日本語学科 学科長)

澤井 美智子 (大阪みなみ日本語学校 教務主任)

神 恵介 (新世界語学院 校長)

惣万 奈美子 (新宿日本語学校 副校長兼教務主任)

高田 薫 (ヒューマンアカデミー日本語学校東京校 教務主任)

竹野 藍 (東京三立学院 教務主任)

田中 綾美 (万和国際教育学院 教務主任)

土屋 理恵 (清風情報工科学院 副校長)

戸川 朝子 (南大阪国際語学学校 校長)

野村 智恵 (元ヨシダ日本語学院教務主任)

三宅 ひとみ (大阪みなみ日本語学校 教務副主任)

山田 貴彦 (ミッドリーム日本語学校 校長)

受講者の声

- ・他校の主任教員との対話やグループワークを通して、多様な視点や実践的な改善手法を学ぶことができ、自校で取り組む具体的なヒントが得られました。
- ・参照枠をループリックに落とし込む中で、自校の課題や評価のズレを再認識しました。
- ・研修で作成したアクションプランを仲間とブラッシュアップすることで、教育現場ですぐに実践できる自信が生まれ、自校の教育改善への意欲が高まりました。